

## 『パソコンを使う仕事に就くためにできることは』

築城特別支援学校 中学部 3年(当時) 日高 颯人

将来就きたい職業はまだ考え中ですが、パソコンを使う仕事がしたいです。その理由は計算する仕事がしたいからです。でも、その仕事をする、周りの人のどんな役に立つのかはまだ分かりません。

ぼくは、生まれつき左手にまひがあり、思うように左手を動かすことができません。

右手と同じように、左手をスムーズに動かして、カチャカチャとキーボード入力をするのは難しいと思います。左手が動かすにくいことに僕は、違和感を感じることもあります。左手もシフトを押しながら、右手でアルファベットを押して、小文字から大文字に変換させることができるので、左手も使えないことはないと思います。

パソコンに入力するときに時間がかかってしまうかどうかは、今はまだ分かりません。

僕にとって、頑張ってもなかなかできないことは、周囲の人とのコミュニケーションです。

その難しい理由は、話しかけられても何と答えればいいのか迷ってしまうからです。どうすれば、その難しい理由を乗り越えて、かわりが持てるようになるのかは、これからもずっと考えていきたいと思っています。

まずは、周囲の人とのかかわりについては報告、連絡、相談をすることから始めていきたいと思っています。

計算したことを報告すると、「この部分はこのように変更してください」「もう少し分かりやすい書き方にやり直してください」などと、言われることがあります。その時、僕は「もう少し、どのように分かりやすい書き方にしたらいいですか」と尋ねて、その内容がしっかりと理解できてから、仕事をしようと思います。

ぼくは、中学部を卒業したあと、地域の高校の通信制に進学したいと考えています。そこを選んだ理由は、全日制はほぼ毎日、人とかかわることが多いため、コミュニケーションを取ることが難しいと思ったからです。

高校に合格したら、テストの時、一生懸命努力し、高得点が取れるように頑張りたいと思います。

もし、一人で勉強していると、勉強が分からないところがあるかもしれません。その時は、インターネットで調べたり、家族に聞いたりしたいと思っています。また、その教科の先生に教科の内容を教えてください、その教科の内容を理解できるようにしたいと思っています。

そして、第一希望のパソコンを使う仕事に就けるように、頑張りたいと思っています。